

# インターンシップ感想文

わいわいカントリーで一番たのしかったのは、とうげりです。ほとんども、とうげりして、雪だるまや、そらまめや、なごもいろいろ作りました。二番たのしかったのは、グランドゴルフです。グランドゴルフで、レジャーは、いごをきめられて、たのしかったです。わいわいカントリーのみなさん、ほんとうにありがとうございました。

佐藤佑紀



今回の職場体験学習で、改めて「あいさつ」や「会話」などのコミュニケーションが大切なんだなと感じました。

最初は、どういう場所なのか、どういう人がいるのか分からなくて、不安だらけでしたけど、わいわいカントリーのみなさんに話しかけてもらって、たりとくたみかけで、不安なことが少しづつ減っていきました。だから、コミュニケーションは大切だなと感じました。

また、職場体験で、とうげりや、みかんといっしょにする運動など、とても楽しかったです。とうげりは、焼きあいた後、どうなるのか、あくくしています。運動では、グランドゴルフや、なごや、なご、いろいろすることができて、おもしろかったです。わいわいカントリーで、おどろきと、おもしろいけれど、たくさんことを学べたと思います。短い間でしたが、この職場にこえてとてもよかったです。今までありがとうございました。

伊原 伊織



3日間の体験を通して、数多くの驚きや学びがありました。

1つは「相手にとらえさせること」、もう1つは「夢」について学びました。

まず、1つめの「相手にとらえさせること」についてです。私は1年のころ、障害者の人と同じクラスになりました。その時は特別扱いのような日々が続いていました。そんなことを最後に、この方は普通の人のように振っていました。1メールセッションという、障害者でも普通に扱うということだそうなんです。私の想像とはまったく違うようなことでした。もう1つは「夢」についてです。

関根さんから「夢は高く、現実には低く」という言葉が耳に残りました。たとえ、夢が切れても現実と、夢までの残りはあることという意味も奥深いなと思いました。今までの体験で、積み重ねてできるということが、とてもすごいなと思いました。自分の夢が現実になるまでの努力や、苦労が、形となる、そんなことができる関根さんがすごいなと思いました。短い間でしたが、ありがとうございました。

菅原 遙

## 麻理子のひとりごと

10月は個人的な用事が多くひとつずつ終わって、いって気持ちがホッとしている自分がいます。わいかんでは一年ぶりにいも煮会が開かれ、メンバーがとても喜んで、いたことが嬉しく思いました。